

強靱な社会インフラをつくる、JFEの耐震補強技術

地震に備えた社会インフラの強靱化を使命とし、数多くの鋼橋耐震補強工事に携わってきました。豊富な実績と高い技術力を活かし、地域社会の安心と持続的な発展に貢献しています。これからも信頼される施工を提供してまいります。

当社の強み

- ・大規模な耐震補強工事を実行する施工力
- ・高難度な特殊橋梁の耐震補強工事の実績
- ・JFEグループの幅広い製品・技術を駆使した対応力

耐震補強の工種

支承受替



落橋防止装置



制振ダンパー



段差防止装置



常設足場 ノンスルー PS

JFEエンジニアリング開発の、橋梁に常設する恒久的な足場のためのルーバーパネル。



首都高速3号渋谷線

特徴

独自のアルミ形状により落下物や視線を遮り、一方で通気性や採光性は確保し、作業環境を向上。また、耐候性に優れたアルマイト処理により洗練された美しい外観を保ちます。

耐震補強工事の施工実績

首都高速
(修)構造物改良工事2-1~6(川口線)

概要

首都高速川口線における約8km(全6工事)の耐震補強工事。交通量の多い幹線道路上の支承取替・段差防止工等を実施。

POINT

0.1mm単位で制御可能な、「支承取替用高精度ジャッキ制御システム」技術を駆使して支承取替を実施

参考 <https://www.jfe-civil.design-meme.tokyo/infra/tokkou/bearing.html>

首都高速
(修)上部工補強工事1-210(上野線)

概要

首都高速1号上野線における道路の長寿命化・点検強化のための工事。JR上野駅前の270mの区間で、道路のメンテナンスに必要な常設足場を設置。

POINT

当社独自開発の「橋梁用ノンスルー・フロア」を採用。優れた通気性・採光性に加え、美しい外観デザインを持ち、メンテナンスフリーを実現する

NEXCO東
田浦第二高架橋耐震補強工事

概要

鋼方柱ラーメン橋という特殊橋梁の耐震補強工事。急峻な峡谷に位置し橋梁下に取付道路が存在せず、また高速道路を供用しつつ支承・横支材等の取替を要する困難な施工条件

POINT

橋梁全体を“柔”な構造にし、座屈拘束ブレースで地震のエネルギーを吸収する方法を採用



JFE エンジニアリング 株式会社

社会インフラ本部 改築事業部

〒230-8611 神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地
Tel.045-505-8911 Fax.045-505-6563
URL <https://www.jfe-eng.co.jp>